



PTAだより

第 59 号

2014.7.25

島根県立島根中央高等学校
島根中央高等学校PTA広報委員会

出会いを大切に：

島根中央高等学校PTA会長

和田 隆 行



初夏の候、会員の皆様益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。

平素はPTAの諸活動に対し、ご支援・ご協力頂き厚く御礼申し上げます。

昨年に続き、本年度もPTA会長を務めさせて頂く事となりました。昨年の経験を元に更に全力で役職を全うして行きたいと思っております。皆様、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

さて近年、島根中央高校では県内だけでなく県外からの入学者も増加傾向にあり、同時に、保護者の皆様との新たな出会いも増え大変喜ばしく感じているところです。

一方で、県内・県外各地からお子様をひとり、遠隔地島根の中山間地域の学校に送り出され色々心配されている保護者の方もいらつしやるかと思いますが、全く心配には及びません。

島根中央高校で過ごす子供達の三年間は、素晴らしい友との出会い・先輩後輩との出会い・恩師との出会い・支えて下さる地域の方々との出会い等、子供達の

人生において最も貴重で有意義な時間を、体験する事になるでしょう。

この島根中央高校での出会いを、子供達だけでなく、保護者の皆様、教職員の皆様ともに、大切にして頂きたいと願っております。

ところで、「家庭」という言葉に皆さんはどのようなイメージを持たれますか？

「家庭」とは、私達が生活する社会の中で、最も基本となる集団ではないかと思えます。親子・兄弟・姉妹・夫婦といった単位の集合体であり、衣食住を共にし、憩いの場であったり心の安らぎを得る場となるべき場所であると思えます。

人と人とのつながりは、日頃からの信頼する心・尊敬する心・感謝する心が大切な要素となります。家庭においても、また社会においても人と人とのつながりが、基本となります。

島根中央高校における人と人とのつながりも、まさに同じだと思います。家庭的要素を持つて日々の生活を共有することで、絆も深まっていきます。

高校の三年間は、瞬く間に過ぎて行きます。皆さん、時間を大切に有効に活用し、この出会いを有意義なものにしましょう。

距離感

島根中央高等学校校長

高見 敏彦



特別、サッカーファンという訳ではないが、今回もワールドカップを

十二分に堪能させてもらっている。選び抜かれた一流選手の芸術的ともいえる技や、タフな精神力に何度も感動した。円陣を組んで監督が檄を飛ばすシーンや土壇場での劇的な逆転が、今回は特に多いように感じるのは私だけであらうか。観戦していて気付いたことの一つに、選手達の優れた「距離感」がある。まず、パスの出し方。広いフィールドにも拘わらず走り込む選手にピンポイントに合わせてくる。ゴール前での飛び込んでのヘディングシュート。

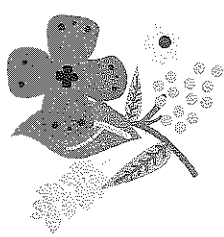
このような三次元的な距離感には超人的な能力すら感じる。また、守備陣のとの攻撃側からの距離。パス出しにもドリブル突破にも備えながら併走する。そして時には果敢にボールを奪いに行く。地味ではあるが守備陣の距離の保ち方を観るのもおもしろい。

さて、その「距離感」のことである。特に人との「距離感」についてであるが、これが実に難しい時代になってきた。友人同士、教師と生徒、親と子等、どんな関係においても場面場面で適切な距離感が必要とされる。以前はそれほど意識しなかったものなのだが・・・

随分前の話になるが、デートDVが問題になり始めた頃、ある大学の先生がその要因の一つとして、携帯電話の普及による距離感の喪失を挙げておられた。私は我が意を得たりと思つたし、近年のストーカー行為の増加もそこに原因があると考えている。

「乳児期・・・体を離すな」「幼児期・・・手を離すな」「学齢期・・・心を離すな」「青年期・・・心を離すな」という言葉をよく耳にした。高校生はここでいう青年期。教師として、親として、生徒との距離感はどうあるべきなのかを、役割分担と共に保護者の方々と一緒に考えてみたいな、と思う今日この頃である。

二十代の頃、「よし、今日から俺がお前の親代わりだ。」などという台詞を臆面もなく言っていた青い時代が、今となってはなんと懐かしく思い出される。



平成二十六年年度 PTA総会開催

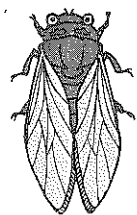
五月十日(土)

PTA総会では、昨年度の事業報告及び決算報告があり、すべて承認されました。続いて新年度の役員が承認されました。その中で、5年間に渡り役員を務めてこられた監事の本山則幸さんが退任の挨拶をされました。役員は学校や生徒と密接な関係であり、子供の頑張りを間近で見られるチャンスが生まれ、やりがいを持って役員の仕事に励むことができた、と、結ばれました。今年度も昨年度に引き続き、和田隆行会長が会長に就任されました。和田会長は、保護者の皆様がPTAの諸活動に進んで参加できるように、会長の職務に励みたいと述べられました。



平成26年度PTA新役員

- | | |
|-----|-------|
| 会長 | 和田隆行 |
| 副会長 | 中島健蔵 |
| 監事 | 岩崎優子 |
| | 高見敏彦 |
| | 櫻本博志 |
| | 的場剛 |
| | 多々納広人 |
- (校長)



新役員就任のあいさつ



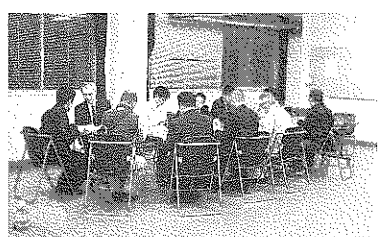
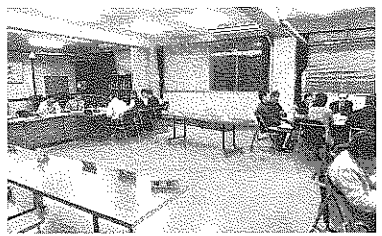
旧役員退任のあいさつ

第一回PTA評議員会開催

四月三十日(水)

PTA総会に先立ち、四月末日にPTA評議員会を開催しました。評議員会では、五月に開催予定の総会で提案されるすべての協議事項について話し合いました。また、各委員会の今年度の活動内容を委員会別に集まり協議しました。各委員会の計画は次のとおりです。

- ・研修委員会
 - ①年間をとおして複数回の研修会及び座談会を開催する。
- ・生活指導委員会
 - ①夏祭りのパトロールを行う。
 - ②奉仕作業を実施する。
- ・広報委員会
 - ①年二回のPTAだよりを発行する。



上：高見敏彦校長あいさつ
中：委員会別協議
下：地区別協議

委員会構成メンバー

● 広報委員会		● 研修委員会		● 生活指導委員会	
委員長	三好正節	委員長	櫻本博志	委員長	左田野 晃
副委員長	吉村晃淳	副委員長	北山雄輔	副委員長	瀬上克司
担当副会長	吉川千佐子	担当副会長	岩崎優子	担当副会長	中島健蔵
委員	的場 剛	委員	佐賀留美子	委員	福井義信
	井上眞一		原 康浩		上里康弘
	都志見 稔		漆谷 健		高原英昭
	永野 収		生越紀恵		山下積江
	依 芳徳		宅和明美		小若玲奈
学校担当者	依 芳徳	学校担当者	宅和明美	学校担当者	小若玲奈
	今岡裕一				

高校総体島根県予選結果

【陸上競技部】
5月30日～6月1日
松江市宮陸上競技場
・中島 駿(3年3組)
男子ハンマー投げ
2位(中国大会出場)
〔キャプテン(中島駿さん)より〕
こんにちは、陸上部です。5月30日から総体がありました。皆、目標に向かって頑張りました。来年も頑張ってもらいたいです。応援ありがとうございました。

【カヌー部】

5月30日 邑智郡美郷町
くびき国体記念会場
・岸川 麗(3年3組)
男子カヤックシングル500m
1位(南関東全国総体出場)
・山下 翔(2年1組)
男子カヤックシングル500m
2位
・中田雪示(2年1組)
男子カヤックシングル500m
3位
・山下 翔・中田雪示
男子カヤックペア500m
1位(南関東全国総体出場)
〔平成26年度全国高等学校総合体育大会カヌープリント競技〕
出場
8月6日～10日
山梨県富士河口湖町
精進湖カヌー競技場
(キャプテン(岸川麗さん)より)

全国総体には各県から強豪選手が
出場します。島根県の代表として
全国の強者たちとタイムを競い
合います。私はカヤックシング
ル500mと200m、山下翔・
中田雪示はカヤックペア500
mと200mに出場します。全力
で漕ぎますので、応援よろしくお
願いします。

【剣道部】

〔6月6日〜7日〕

松江市総合体育館

〈団体戦〉

島根中央1―4 松江南

(1回戦敗退)

〈個人戦〉

多々納守樹(2年1組)3回戦
柳光 佑哉(2年2組)3回戦
夏野 一輝(2年3組)3回戦
〔キャプテン(多々納守樹さん)より〕

私たちは、2年生中心のチーム
で、3年生がいなかったから、他
校よりも人数が少なかったため
ですが、前に出る剣道を心がけま
した。今回の反省を次に活かしたい
です。

【男子ソフトテニス部】

〔6月5日〜6日〕

松江市営テニスコート

〈団体戦〉

島根中央0―3 出雲工業

(1回戦敗退)

〈個人戦〉

佐賀 潤(2年2組)
森山 友陽(2年3組)2回戦

〔キャプテン(梶混平さん)より〕
6月5日からあった総体で団
体戦では出雲工業高校と戦い、敗
退しました。試合には負けまし
たが、部員8人で試合ができてよ
かったです。応援ありがとうございます。

【女子ソフトテニス部】

〔6月5日〜6日〕

松江市営テニスコート

〈団体戦〉

島根中央1―2 江津工業

〈個人戦〉

田原 千聖(3年1組)2回戦
檜川 恵(3年1組)2回戦
中野 未紀(3年1組)2回戦
野村 京香(3年1組)2回戦
〔キャプテン(中野未紀さん)より〕

悔しい結果となってしまいま
したが、最後まで皆で頑張ること
ができました。引退となります
が、ここまでやってこれたのも、
皆さんのおかげです。これからも
ソフトテニス部の応援をよろし
くお願いします。ありがとうございます。

【男子バスケットボール部】

〔6月5日カミアリーナ〕

1回戦

島根中央 34―134 出雲北陵

〔キャプテン(重見拓哉さん)より〕

6月5日の総体では、強豪の出
雲北陵と当たり負けてしまいま
したが、誰1人あきらめずに、試

合をやりとげることができて、よ
かったです。応援ありがとうございます。

【女子バスケットボール部】

〔6月5日カミアリーナ〕

1回戦

島根中央 7―131 明誠

〔キャプテン(沖前友香さん)より〕

今回の総体は、自分たちの思う
ようなプレーがなかなかできま
せんでした。悔いが残らなかった
と言いきれませんが、みんなで頑
張れたと思います。

【バレーボール部】

〔6月5日島根県立体育館〕

2回戦

島根中央 2―0 出雲農林

3回戦

島根中央 0―2 松江南

〔キャプテン(堀千緩さん)より〕
結果的には3回戦敗退となり
ましたが、皆で一生懸命プレーで
きてよかったです。3年生は引退
となりますが、これからも応援よ
ろしくお願いします。

【野球部】

〔第96回全国高等学校野球選手権
島根大会〕

7月15日〜26日

県立浜山球場

松江市営野球場

〔キャプテン(宇山廣太さん)より〕

初戦は16日に浜山球場で松江
西高校と対戦します。春からの公
式戦では、自分たちの思うような
結果は出ませんでした。3年生
最後の甲子園へのチャンスです。
野球を続けることができたのは、
皆さんの人々の支えがあつて
こそです。1戦1戦感謝の気持ち
を忘れずにプレーします。最高の
仲間と最高に楽しい夏にしま
す！応援よろしくお願いします。

文化系部活動内容紹介

【吹奏楽部】

〔全日本吹奏楽コンクール島根県
大会〕出場
8月10日 島根県芸術文化セ
ンター「グラントワ」

〔部長(日高夏海さん)より〕
今年には人数も増え、大編成の部
での出場となります。強豪校ばか
りですが、今までやってきた練習
と、29人のかけがえのない仲間を
信じて精一杯頑張ってきました。

「悔いのない一日を」を目標に、楽
しいことと辛いことを共有でき
る仲間、陰で支えてくださった
る保護者の方、地域の方に感謝し
ながら、日々の練習に励んでいま
す。本番では、自分達らしい青春
の音をホールに響かせたいと思
います。

【自然科学部】

〔平成26年度全国高等学校総合文
化祭自然科学部門〕出場
7月26日〜30日

茨城県つくば市

つくば国際会議場

〔部長(原田茜さん)より〕

私たちは、全国高等学校総合文
化祭自然科学部門に出場します。
先輩方から引き継ぎ、継続して取
り組んできたモデルロケットの
研究成果についての発表になり
ます。そして、今までの活動の集
大成でもあります。良い発表がで
きるよう頑張ります。

【美術部】

〔部長(湯浅つかささん)より〕
美術部は毎週月曜日〜金曜日
に活動しています。デザイン画や
水彩画、デッサンや版画などに取
り組んでいます。また、学園祭や
地域のお祭りなどでは、部員たち
で製作した小物等を販売してい
ます。部員全員とても仲が良く楽
しい部活動です。

【ワイプロ部】

〔部長(大崎莉奈さん)より〕
練習では、集中して正確に一つ
一つ打つように心がけ、検定にも
一生懸命に取り組んでいます。3
年生が引退して、部員が少ないの
で、部員を募集しています。パソ
コンが苦手な方でも大歓迎です。

【茶・華道部】

〔部長(岡村沙南さん)より〕
私たち茶・華道部は、8月10日
に大田市で行われる「山陰学校茶
道連絡協議会研修会」で御手前を
披露することになっています。そ

私たちが、2年生中心のチーム
で、3年生がいなかったから、他
校よりも人数が少なかったため
ですが、前に出る剣道を心がけま
した。今回の反省を次に活かしたい
です。

のため、週3回の練習を真千家の先生に指導していただいています。初めてこのような発表の機会をいただき、緊張しながら練習しています。

【写真部】

【部長(山根泉水さん)より】

何でも好きな写真を撮りましょう。全国総文祭を目指して頑張ります。

【JRC部】

【部長(田中里沙さん)より】

一緒に色々なボランティア活動をしましょうー部員募集中です！

第56回中四国高等学校PTA連合会 高知大会に参加して

副会長 吉川千佐子
副会長 岩崎 優子

超大型台風が接近する中、前日の七月十日午前中からの出発となりました。

丁度、瀬戸大橋あたりで台風に遭遇する行程で、誰もが四国に渡れず引き返すことを、想像しながら。ところが行けども行けども、青空と蒸し暑さ、結局一粒の雨にも当たらずに、私達は高知入りしました。(日頃の行いが善いのか、会長が晴れ男なのか)

PTA学園祭 バザーについて

次のとおり、PTA学園祭バザーの準備に関する会議をおこないますので、お知らせいたします。詳しくは事前にお子様を通じて御連絡いたします。

・第一回準備打合せ(役員会)
：八月六日(水)
午後六時三十分から
(学校応接室)

・第二回準備打合せ
(役員・評議員会)
：八月二十六日(火)
午後六時三十分から
(学校会議室)

によるアトラクションが中止となり、開会式が昼前に変更になりました。

最初に現名古屋商科大学硬式野球部監督、元PL学園野球部監督である、中村順司先生による、野球と私という演題で講演を頂きました。

十八年間のPL学園高校監督就任中には、春・夏あわせて十六回甲子園出場、五十八勝十敗、優勝六回、準優勝二回という、すばらしい成績を収められ、清原選

手、桑田選手等すばらしいプロ野球選手を育てられておられます。先生の指導は無理に型にはめず、個々の個性や特徴を生かした教え方をされたそうです。そのためには、生徒たちの中にどつぶりつかることなく、一歩卒の外から一人一人をよく見ることが大切だということだそうです。

そうすることにより、見てもらえていると思うことで、安心感が生まれ自信につながると思いました。

それは私達親にも言えることではないでしょうか、子供をよく観察し臨機応変なアドバイスをしてやるのがとても大切なのだと思います。

次に研究協議において島根、山口、高知県の三校から実践発表が行われました。それぞれの学校が特色のあるPTA活動をしておられ、中でも松江北高校からは「家庭教育とPTA」というテーマで歴史と伝統がはぐくむキャリア教育と題して実践発表されました。

県内一の進学校において何故キャリア教育なのか疑問に思っていました。生徒のほとんどが県外の大学へ進学しており、大学卒業後、地元島根になかなか帰ってきてくれない、帰りたいが地元でどんな職種があるのかわからないという生徒が多く、高校生の段階で働くことの意義や職業観に興味関心をもつことができないう実態を変化させたいという思



いから「職業人講話」を始められました。主体は学校側ですが、PTAとして講師選び、職業人講話当日の運営補助役員として講師受付や接待、講師の補助での参加をされており、学校とPTAの協力によって成り立っている事が、保護者にも伝わればPTA活動の活性化にもつながり、生徒の進路選択においても大きな役割を担っていることを発表されました。

終わりに、この大会に参加させて頂いた事で、他の学校のPTA活動の実践発表を聴く事が出来、これからのPTA活動に参考になる話が多くありましたので、それを活かして積極的に取り組んでいきたいと思えます。ありがとうございました。

PTAだよりの「愛称名」を募集いたします

PTA広報委員会候補を選出し、PTAと学校で選定いたします。なお、愛称決定後、その名称をPTAだよりに使用する予定です。

文化祭1日目 8月30日(土) (学校体育館)

- テーマ 「創りだそう 最高の思い出/動き出せ 僕らの青春」
- ①オープニングセレモニー (地域系部活動) 『しまんーchu(島中人)』展示(壁画)・スライドショー
- ②吹奏楽コンサート ③神楽公演 ④江川太鼓 ⑤ショータイム

文化祭2日目 8月31日(日) (悠邑ふるさと会館・学校体育館)

- ①オープニングセレモニー
- ②講演 鳥居 徹也氏 演題『自己肯定感を育むには』 (学校法人 三橋学園 船橋情報ビジネス専門学校広報室長)
- ③合唱コンクール ④PTA文化祭バザー(各種食事の販売)
- ⑤ショータイム(学校体育館)

体育祭 9月1日(月) (雨天順延)

- ①午前競技 ②応援合戦
- ③午後競技
- ④各種表彰 (競技・応援・衣装・デコ・総合)

学園祭について

